

船頭一人溺死ス

(福文)

○米國シカゴ通信(三月一日附) 本通信ハ本會々員某君へ宛在シカゴノ友人ヨリ寄セラレ

タルモノニシテ同市工業ノ現況一斑ヲ知ルニ足ルベキヲ以テ之ヲ左ニ掲載ス

共同高架鐵道環線

シカゴ市内ニ高架鐵道三線アリ目下新築中ノ分ヲ合シテ四線路トス各々市ノ中心ニ起リテ南北西ト西北トニ別ル内ニケハ電動機ヲ用非他ハ普通在來ノ蒸氣機ナリ而シテコノ四個ノ線路各々市内ノ中心ニ停車場ヲ置キテ何レモ乘客ノ便ヲ計ル事コレ日モ足ラズ雖然所謂得爾望蜀的ノ人情殊ニ人事繁キコノ都會ニ於テ南區ノ人北區ニ行カントセバ一ツノ高架鐵道ヨリ他ノ停車場迄歩行セサル可ラス勿論距離僅ニ數町ナリト雖厄不便極マレリトイフヘシコ、ニ於テ乎金儲ケニ拔目ナキ紳商連直チニ一會社ヲ新設シコレ等ノ四停車場ヲ連接スル共同連絡線路ヲ造ル事トナレリサリナカラ市内繁華ノ中心ニ向ケテ高架線路ヲ設ケル事トテ土地所有者ノ苦情ヲ云フマイ事カ實ニコレカ爲メニ新ラタニ一新聞社ヲ起スニ至レリ然カモ實際市内ノ便宜ニハ相違ナク就中大頭連ノ計劃トテ市會議員モ市長モ皆ナ相當ノ鼻樂リニぐ宮ノ音モ出ス事能ハス途ニ昨春工ヲ起シテ目下殆ント竣工セリ線路延長ハ僅カニ三哩計ナレトモ竣工ノ日ニハ日々壹千五百以上ノ列車ヲ運轉スルノ見込ニシテ目下給電所新築中ナリ給電所ハ間口百四十一呎奥行一方六十三呎他方百六十四呎ノ二階造ニシテ土一升金一升ノ場所柄トテ瀛鐘ヲ二階ニ据ヘ附ケル事トナシタリ

發電機ハ壹千五百キロワットノジーマンハルスク形ニテ現用三個豫備壹個各々コルリスク

ロツスココンバウンド機關ニ直結ス、瀝罐ハウイールコツクスバブコツクス四百馬力ノ分拾六個ヲ据ヘ、瀝壓百六十封度ヲ用ユル見込建物ノ後部ニ石炭二千噸ヲ入ル、貯炭場アリ、總工事悉皆本年五月三十一日竣成而シテ六月一日開業』

七面鳥ノ重量六噸當市北區電鐵會社ニテ新年元日、職員職工等ニ寄贈セシ七面鳥ノ重量六噸ブラムブツジング三噸ニシテ八個ノ貨物列車ニテ市外ヨリ取り寄セタリト

シカゴ市下水掘割工事、燈台其ノ下暗ク日々吾人ノ耳目ニ觸ル、モノ如何ナル大工事ト雖、其ノ注意ヲ引ク事眞ニ少ナシ、當市目下執行中ノ下水掘割工事コソ實ニ當世紀中屈指スキノ一大工事ニシテ本年末尾ニ至ラハ殆ント成工セントスルモノナリ

元來コノ下水工事ハ年ト共ニ當市ノ人口増殖スルニ連レ排泄物ノ量從テ増加シ飲料水トシテ日用スルミシガン湖水ヲ汚穢シ市人ノ衛生ヲ害スル事甚シキヲ以テ一ツノ運河ヲ開鑿シテ市内ノ下水ヲ排除セントノ企ニナリシモノナリ勿論日用飲料水ハ湖底深ク墜道ヲ設ケ四哩以上ノ所ヨリ清水ヲ市中ニ送ルノ裝置ナリト雖、其當國ノ所謂下水トハ市街ノ汚泥ノミニアラス人畜ノ排泄物皆ナコレニ加ハルモノナルヲ以テ、風向ノ都合ニヨリ特ニ雪融ノ季節ニ際シテハ近ク飲料水吸入口ニ散逸シテ屢々水質ヲ害スル事少ナシトセズ、千八百八十六年ノ如キ可恐熱病ノ流行セシハ全クコレニ原因ストイフ

コ、ニ於テ乎市廳直ニ衛生委員ヲ撰拔シ、尤モ綿密ナル調査ヲナセシ末遂ニ目下執業中ノ工事ヲ企度シ直ニ合衆國兩議院ノ協賛ヲ求メ、莫大ナル市債ヲ募集シテコレガ工事ニ着手セリ時ハ千八百九十二年末

開鑿延長貳拾八哩ニシテロツクポルト村ニ至リ此處ヨリジスプリン河ヲ浚渫シテミスシツ
 ビー河ニ下トス總里程三拾六哩、

開鑿土積貳千六百万立方ヤード岩石一千貳百万立方ヤードニシテ浚渫工事ノ土積二十五万
 九千立方ヤード全岩石百六十万立方ヤードノ見込

尙該工事竣工ノ上ハシカゴノ衛世上ニ利スル事万々ナルノミナラス、大西洋ノ漁船ヲシテミ
 スシツビーヨリシカゴニ横附セシムベシトハ例ノ亞米利加人ノ大法螺貝兎ニ角該工事竣工

ノ曉ニハ一分間六十万立方呎ノ汚水ヲ流シ去ルノ豫定ナルヲ以テ再ヒ飲料水ヲ害スルノ憂
 ナシト度呑ンタ水ヲ二度飲ムノ奇ナカルベシ

工費豫算四千万弗ニシテ内三千万弗ハ常市ロツクポルト村ノ開鑿工費ニ殘一千万弗ハ浚渫
 費ニ用ユトイフ目下日々六万ヤードノ土壤ヲ穿鑿シ、許多ノ蒸氣鋤ト人夫六千人トヲ使用セリ

試ニコノ工事ヲ以テ今世ノ大工事就中スウエズ運河ニ比較スルモ敢テ遜色ナキノミナラス其
 ノ廣サト深サトニ於テ遠ク他ニ凌駕スル事左ノ如シ

運河名	延長哩	水底ノ幅	上面幅	深サ
スウエズ	九一、九	七二呎	一九〇呎	一二六呎
マンチエスタ	三五、五	一一〇	一七二	一一六
北海、バルチック間	六一、〇	七二	二〇〇	二九、五
シカゴ下水	二八、〇	自至 一六〇 二〇〇	自至 一六二 三〇〇	自至 二六 二六

工費

運河名	開鑿土積	總	費	一ヤード割費
スウェーデン	九六、八百万 <small>ヤード方</small>	一〇三、六〇〇、〇〇〇 <small>米</small>	一〇六 <small>米</small>	
北海	一〇四、六全	三九、〇〇〇、〇〇〇	三七	
マンチエスタ	五〇、全	五八、七五〇、〇〇〇	一一八	
コリンズ	三、九全	一五、〇〇〇、〇〇〇	一〇〇	
シカゴ	四〇、全	三〇、〇〇〇、〇〇〇	七五	

歐洲ノ電鐵

新物利用ニ尤モ鈍キ歐羅巴モ亦タ世界ノ大勢ニハ敵シ難クヤ新着ノ Journal, des, Transports ニ據ル時ハ歐洲ノ電鐵モ昨千八百九十六年中幾分カノ進歩ヲナセリトイフベシ

即チ會社ノ數ニテ七十ヨリ百拾一トナリ、延長四百三拾七哩半ヨリ五百六拾四哩ト生長シヌ

何處モ全シ事ト云ナカラ地主等ノ苦情アリ又タ時ニハ政府ノ關涉等ノアル爲メカタモ遅々タル進歩トハ云ヘトニカク進歩ニハ相違ナシ、就中苦情タラシノ中ニアリテ百拾一ノ會社中九拾壹迄ハ單線式ヲ用ルコソ突止ナレ殘リ貳拾社ノ内、九個ハ三軌道式ヲ用井八個ハ蓄電地、三個ハ地下線式ヲ用ユトイフ

尙ホ延長里數ヲ國別ケスレバ獨逸二百五十五哩ト八百五十七個ノ電動車、佛蘭西國ハ八拾二哩半ト二百三十三ノ電動車、英國六十七哩ト百六拾八車スウイツルラント國二十九哩半ト八

拾六車等ニシテ歐洲中バルガリアト噠馬國トハ一ツノ電鐵ナシトイフ

故工學士大原順之助君小傳

君ハ丹波國篠山ノ人家世藩主青山家ニ仕ヘ同藩中最舊家タリ父源右衛門廢藩ノ頃マデ同藩小參事ヲ勤ム君ハ即チ其長男ナリ而メ藩學ニ入り傍ラ藩儒渡邊弗措ニ從ヒテ漢籍ヲ學ヒ明治五年春神戸ニ出デ同港在留佛國人トロンクワニ就テ英學ヲ修メ同七年春官立大坂英語學校ニ入り八年冬舊藩主青山家ニ於テ舊藩子弟ノ俊秀者五名ヲ選拔シ學資ヲ給シテ東京ニ學バシム君ハ即チ其一人ニシテ先ツ同人社ニ入り尋テ官立工部小學校ニ入り十年工部大學ニ入りテ鑛山學ヲ專攻シ十七年卒業シ學士ノ稱號ヲ授與セラレ直ニ工部省鑛山局ニ奉職シ十九年職ヲ辞シテ大坂藤田組ニ入り同組所有石見國大森鑛山所長兼技術部長トシテ同地ニ赴キ其間同組所有鶴峠鑛山所長又ハ同組所有鱒淵鑛山管理者ヲ兼務シ同地ニ在ルコト十年即チ廿九年春本店詰トナリテ大坂ニ歸リ同年八月臺灣九份鑛山探檢トシテ同地ニ出張シ同十一月三日其用務ヲ終ヘテ長崎ニ歸着同所ヨリ更ニ社務ヲ以テ鹿兒嶋地方鑛山ヲ探檢シ途中牛尾鑛山ニ於テ突然發病々勢次第ニ募レルニ依リ十八日駕籠シテ同地ヲ發シ十九日熊本ニ到リ同地病院ニ入り專ラ療養ヲ加ヘシモ加答兒症ノ黃疸ヨリ心臟麻痺症ニ變シ二十一日竟ニ同院ニ歿ス享年三十八君ハ資性溫厚摯實尤モ勉勵心ニ富ミ其大森鑛山ニ在ルヤ日夜孜々其隆盛ヲ圖ラントスルノ外ニ他念ナク施設皆其宜シキヲ得テ遂ニ同鑛山ノ今日アルヲ致セル全ク君ノ力ニ出ヅ君ハ平素他ノ嗜好トク只夙ニ歐米各國ニ遊ビテ其技術ノ精ヲ究メントスルノ意アリ而シテ未其志達スルニ及バズシテ遊ク其遺憾果シテ如何ソヤ天ハ奇才ヲ妬ム古